

9月25日（土）

家庭で神を祀るという風習が徐々に消えていきます。今日は神棚の終いの祭りにいきました。まだ新しい家です。祖父母が祀っていた神棚を撤去するといいます。世代が変わると、神棚が不要になるのですね。たぶん毎日のお供えとか、灯明をつけるとか面倒なのではないでしょうか。私の教え子はそれを理由にして祀っていませんでしたが、なにか良くないことがあったのか、ある日急に、神棚の祀り方を教えてほしいとやってきたことがありました。事故などがたびたび起きるようになったので、神棚を設けて祀ることにしたという会社もありました。最後は神仏にすぎると言われてやつですかね。反面、今日のような家庭が多くなってきました。明日も神棚の終いの祭りにいきます。